

国指定史跡八王子城跡御主殿で発掘調査

～敷石水路、敷石状遺構、陶磁器類を確認～

八王子市教育委員会では国指定史跡八王子城跡御主殿において、昨年度に引き続き発掘調査を行っています。

今年度の調査では平成4年度に行った調査の際に確認された敷石水路、今回新たに石を敷き詰めた敷石状遺構、明(中国)から輸入された磁器の皿、瀬戸・美濃産の皿や播鉢、銭貨(中国から輸入された銭)などが確認されました。

今回の調査より、敷石水路がさらに西側に伸びていることが確認され、御主殿西側部へのアプローチを考えるうえで貴重な資料となります。

- | | |
|-----------|------------------------------|
| 1 場 所 | 国指定史跡八王子城跡御主殿 |
| 2 調査期間 | 11月15日(月)から12月3日(金)まで |
| 3 確認された遺構 | 敷石水路、敷石状遺構など |
| 4 出土遺物 | 陶磁器、銭貨など |
| 5 見学会 | 12月4日(土)10時から11時30分 八王子城跡御主殿 |

※ なお、現地取材については12月3日以前でも行うことができます。12月6日以降は遺構保存のため埋め戻しを行いますので、現地を見学することはできません。



調査地全景

<問い合わせ>

生涯学習スポーツ部文化財課長 菅野 電話042-620-7265